事 務 事 業 チ ェ ッ ク シ ー ト

評価年度	H24	H25	H26	対象外
			0	

事務事業No 事業名 733 **高等学校施設充実事業**

分野別目標	5	子どもが輝き、文化が薫る教育のまち
政 策	1	学校教育の充実
施策	5	高校教育の充実・高等教育機関との連携
其太方針	1	高等学校教育の充実

事業種別	継続	主な事務事業		
事業期間	.,,,,_		Ü	永年
事業実施の根拠法令				
関連個別計画				
担当課・担当課長 (Tel)	市立和歌山高	等学校	山本	昌之 (461-3690)
関連課				

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
尹未匹刀(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来四万(2)	その他						
	会計	一般会計					
	款	教育費					
会計•	項	高等学校費					
予算区分	目	高) 学校管理費					
	大事業	r	高等学区管理費				
	事項	高等学校施設充実事業					

「3つの約束・44の約束」との関連性

	1 4 7 1 4 3	12474		
3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
3 307M37K			0	
44の約束	学校環境の整備 置)、特別支援	i(エアコン、 教室の充実	洋式トイレ設	

1 事業概要及び実施内容

1	事業概要及び実施内容				
	事業目的(「誰・何」をどういう状態にする」ための事業	ěカュ)		事業内容	
事業概要	教材教具の整備充実を図る	図書及び	校用器具の充実		
実施内容	理科実験器具及び図書の充実 を図った。	平成26年度	平成 2 7 年度	平成28年度	平成29年度

2 事業コスト

	- - - - - - - - - - - -		平成25	年度	平成2	6年度	平成27	年度	平成28	年度	平成29)年度
			当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算	計画	決算
	事業	業費	593	531	522		522		522		522	
	伸び率	(%)		-	-12.0%		0.0%		0.0%		0.0%	
事		常勤職員	4, 349	4, 477	4, 400		4, 400		4, 400		4, 400	
業費	人件費	非常勤職員	201	201	201		201		201		201	
等		小計	4, 550	4, 477	4,601		4,601		4,601		4,601	
-11	国庫	支出金	130	130	123		123		123		123	
千	県支	出金										
円	市	債										
	その	り他										
	一般財源		463	401	399		399		399		399	
	所要人数	常勤職員	0. 59	0. 59	0. 59		0. 59		0. 59		0.59	
	川安八奴	非常勤職員	0.10	0.10	0. 10		0.10		0.1		0.1	
主な予算内訳 図書購入費276千円、理科実験器具購入246千円												

3 目標及び実績

			指標名及び達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	備品購入数				年度目標値	9	10	10	10	10
活	加四無八数				実績値	9				
動	単位	品	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度	100.0%				
指標					年度目標値					
155					実績値					
	単位		全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度					
	予算執行率				年度目標値	100	100	100	100	100
成	1. 英秋11 中				実績値	90				
果	単位	%	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度	90.0%				
指標					年度目標値					
155					実績値					
	単位		全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	0	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性(担当課評価)

事業	充実			0	
内	現状維持	\setminus			\setminus
容の	縮小			\setminus	/
方向	廃止		\setminus	\setminus	\setminus
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
			コスト投	入の方向性	

担当課評価の根拠	生徒にとって必要な教材教具の整備充実を図る。
「見直し」 「改善」案	生徒の必要な事項、教師の重点的取組みを把握して、充実を図っていきたい。